

「授業計画（シラバス）」の読み方

この「授業計画（シラバス）」は、医学部、歯学部、薬学部、および保健医療学部の第1学年において実施されるカリキュラムの理念と全体像、時間割、年間予定、および各授業科目について、その目標、授業方法、授業内容などを解説したものである。以下、各授業科目の解説の中で使用されている用語とその意味について説明する。

「一般目標（GIO）」における GIO は“General Instructional Objective”の略であり、その日本語表現が「一般目標」である。通常、「一般目標」というより GIO と英語で表現されることが多いので、ここでもあえて英語表現をつけている。これは、学習者がその授業の学習の結果期待される成果を総括的に示したものである。

「到達目標（SBOs）」における SBOs は“Specific Behavioral Objectives”の略であり、その日本語表現は「行動目標」である。しかしここではわかりやすさのため、「到達目標」という項目名を使用している。やはり GIO と同様、SBOs と英語で表現されることも多いので英語表現もつけてある。SBOs は、知識・技能・態度の3つの領域においてどのようなことができるようになることが望ましいかを具体的に記述したものである。ここに掲げられた SBOs がすべて達成できたとき、GIO が達成されたことになる。なお、SBOs の個々の目標を表すとき、日本語としては「～できるようになること」などと名詞形で表現する方が自然であるが、通常「～できる。」と文章の形で表されるので、ここでもそのようにしている。

GIO と SBOs とは成績評価をなるべく客観的に行うために考え出された概念である。学生諸君は SBOs を読むことにより、その授業における学習のポイントをつかむことができる。

「授業概要」にはその科目の背景、教員からの学生への要望、授業方法などが書かれている。

「評価方法」にはその科目の評価の仕方が書かれている。

「教科書」、「参考書」にはその科目での指定教科書、参考書が書かれている。

「オフィスアワー」には授業内容に関する質問を受け付けるために、教員が特に空けている時間帯と受付場所が書かれている。ただし、メールや手紙などの手段を用いる場合もあり、授業時間内に知らせると書かれている場合もある。

「予定表」には各回での授業予定が書かれている。これを参考にすれば授業の全体像をつかむことができ、また各授業の準備を行うことができる。

また、科目名に付記されている“A”または“B”の表記は“A”は前期、“B”は後期を示しており、講義の内容は異なる。

学生諸君はこのシラバスを上手に活用して、各科目の学習に役立ててもらいたい。